

NEWS RELEASE

2014年9月12日

大塚化学 東山フィルムグループを買収 機能性フィルム分野に進出

大塚化学株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:原島丈治、以下「大塚化学」)は、東山フィルム株式会社(本社:愛知県名古屋市、代表取締役社長:松原茂、以下「東山フィルム」)をはじめとする東山フィルムグループ(海外現地法人の東山塑料薄膜(上海)有限公司、東山フィルム코리아株式会社を含む)の買収契約をプライベート・エクイティ・ファンド会社であるCITICキャピタル・パートナーズがサービスを提供するファンドと締結しました。今回の買収により、大塚化学は東山フィルムの株式の96%を取得することになります。

大塚化学は今回の買収を通じて、機能性フィルム分野へ新たに進出するとともに、東山フィルムのコーティング技術に大塚化学のリビングラジカル重合技術による樹脂"TERPLUS"を活かした素材技術を粘着剤等に活かすことで、製品の高品質化・高付加価値化を実現し、現経営陣とともに、経営基盤の更なる強化を目指します。

東山フィルムグループは、スマートフォン・タブレット端末や車載器等のタッチパネルに使用されるハードコートフィルム、液晶ディスプレイ等に使用される各種光学フィルム等の機能性フィルムの製造・加工・販売・研究開発を行っています。独自のフィルム加工技術(離型、表面保護、接着、抗菌、成型、薄膜化等)のみならず、後工程を含めた高次の摺り合わせ等による複合化技術に強みを有し、フィルム加工における「ワン・ストップ・ソリューション」を提供することで、国内外の顧客より高い評価を受けております。

なかでも主力製品であるタッチパネル用ハードコートフィルムは、最終用途であるスマートフォン・タブレット端末の堅調な需要に支えられ、今後も市場拡大することが予測されています。また機能性フィルムは、代替エネルギー分野(太陽電池、リチウムイオン電池等)や医療分野等にも用途が拡大することが期待されています。

尚、本件買収完了以降、大塚化学は、その保有する東山フィルム株式の一部を、東山フィルムグループの取引先であるアイカ工業株式会社(愛知県清須市)、名工建設株式会社(名古屋市中村区)、三菱化学エンジニアリング株式会社(東京都中央区)他に対して再譲渡する予定です。

会社概要

大塚化学株式会社 (Otsuka Chemical Co., Ltd.)

設 立 : 1950 年 8 月 29 日
資 本 金 : 50 億円
代 表 者 : 代表取締役社長 原島 文治(はらしま たけはる)
本 社 所 在 地 : 〒540-0021 大阪府中央区大手通 3-2-27
従 業 員 数 : 550 名 (2014 年 3 月 31 日現在)
事 業 内 容 : 化学品の製造販売

東山フィルム株式会社 (Higashiyama Film Co.,Ltd.)

設 立 : 1949 年 5 月 23 日
資 本 金 : 10 億 87 百万円
代 表 者 : 代表取締役社長 松原 茂(まつばら しげる)
本 社 所 在 地 : 〒463-0002 愛知県名古屋市守山区大字中志段味字曲躰 2460- 1
従 業 員 数 : 293 名 (2014 年 3 月 31 日現在)
事 業 内 容 : 機能性フィルムの加工、製造および販売

東山塑料薄膜(上海)有限公司 (HIGASHIYAMA (SHANGHAI) FUNCTION FILM CO.,LTD.)

設 立 : 2005 年 12 月 29 日
資 本 金 : 283 万米ドル
代 表 者 : 董事長 松原 茂(まつばら しげる)
本 社 所 在 地 : 中華人民共和国上海市嘉定区
従 業 員 数 : 17 名 (2014 年 3 月 31 日現在)
事 業 内 容 : 機能性フィルムの加工および販売

東山フィルム코리아株式会社 (HIGASHIYAMA FILM KOREA CO., LTD.)

設 立 : 2013 年 5 月 15 日
資 本 金 : 1 億ウォン
代 表 者 : 代表取締役 松原 茂(まつばら しげる)
本 社 所 在 地 : 韓国仁川廣域市
従 業 員 数 : 2 名 (2014 年 3 月 31 日現在)
事 業 内 容 : 機能性フィルムの販売